



学校だより

我慢 笑顔
努力する力

令和4年1月14日
長崎市立三和中学校
校長 岩永聡輔

3学期が始まりました



新年あけましておめでとうございます。三和中学校では、今のところ新型コロナウイルス感染症の感染者はなく、無事、新学期を始めることができました。年末には、SAT 隊・生徒会役員が門松を制作し生徒玄関に飾り付け、新しい年を迎えています。(竹は蚊焼地区の高比良さんの竹林より提供いただき、松・梅・南天は校庭から、その他の材料は城戸・岩永が準備。参加した生徒は楽しく作業しました。)



三和中職員は、新たに山口庁務員の後任の松本庁務員を迎え、令和4年が動き出しました。今年もよろしくお祈いします。

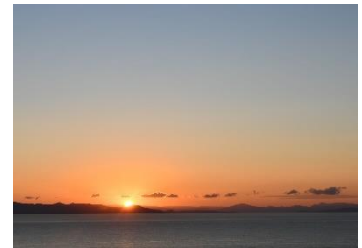
始業式では

今年の始業式では「**艱難辛苦 (かんなんしんく)**」という言葉を紹介し、最近の世の中の状況は「艱難辛苦」だけれども、三和中全員で「艱難辛苦」を乗り越えて、明るい未来を切り拓こうと話しました。生徒は、『「艱難辛苦」という言葉を知っている・聞いたことがある人は手をあげてください。』との呼びかけに誰一人手をあげる生徒がいませんでした。難しい言葉ですのでほとんどの生徒が知らないとは思いますが、200人中数人は聞いたことがあるのではと思っていました。「知っているのに手をあげない。」「本当に誰も知らない。」どちらにしても少し残念でした。

新しい年を迎えて

正月早々、新型コロナウイルス感染症の感染が急拡大しています。長崎市では、学校活動は感染症防止対策を確実にしながら、通常の活動を実施する方針ですが、今後の状況次第では変更も考えられます。現在、重症化リスクは小さいといわれていますが、何も、自ら進んで感染する必要はありません。感染症対策を徹底するとともに、日ごろの健康と体力維持に努め、自らの免疫力を高めましょう。

今年の初日の出



感染拡大に伴い、市教委と連名での文書でお知らせしたとおり、当面、同居家族が風邪症状の際もお子様の登校は控えていただきます。また、部活動では、練習試合や合同練習も含め他校との交流が制限されました。現在、大部分の活動は続けられる状況ですが、感染のさらなる広がりには留意が必要です。不確かな情報やデマに惑わされることなく冷静な行動をお願いします。3年生は高校入試も始まりました。家庭・学校が連携して子どもたちを「守り」「鍛え」「育て」ていきたいと思います。

校長より

令和4年も、感染症対策を講じながら理科のおじさんは活動します

年末にお知らせしました川原大池での野鳥の観察会を、2月5日(土)に実施いたします。感染状況に心配ですが、屋外での観察会であり、密な状況は防げることから、マスク着用で行うこととしました。(例年、参加者は20人程度です。)

<野鳥観察会> (理科同好会主催)

1 日時; 2月5日(土) 10:00~12:00

2 集合; 川原大池駐車場

※ 参加・不参加の連絡は不要(悪天候は中止)

連絡先 09083996769 (岩永携帯)



冬鳥 (オシドリとマガモ)

生徒・保護者の皆様の参加も歓迎します。参加の際は、マスク着用をお願いします。持ち物は特に指定しませんが、防寒対策をしっかりとお願いします。(近視の方は眼鏡・コンタクトレンズを忘れないように。) なお、鳥インフルエンザの発生等で川原大池公園への立入りが制限された場合は中止します。